

8, 札幌.

7) 菊池 徹, 門田重利, 柳田一夫, 難波恒雄, 吉崎正雄, 木村正康: 辛夷 (タムシバ) の成分研究 (1), アルカロイド成分について, 日本薬学会北陸支部第49回例会, 1979. 12, 富山.

8) 菊池 徹, 門田重利, 花垣さやか, 末原 久, 難波恒雄: 一点廣 (*Nervila purpurea* および *Nevila aragoana*) の成分研究, 日本薬学会北陸支部第49回例会, 1979. 12, 富山.

生 物 試 験 部 門

教 授	渡 辺 和 夫
助 教 授	渡 辺 裕 司
助 手	後 藤 義 明
文 部 技 官	萩 原 昌 樹

◆ 原 著

1) Watanabe H., Ikeda M. and Watanabe K. : Effects of a single and repeated administration of morphine on rotational behaviour model of mice and rats with unilateral lesions of nigro-striatal dopaminergic system. *J. Pharm. Dyn.* 2 : 169-176, 1979.

2) Watanabe H. and Watanabe K. : Enhancement of apomorphine-induced rotational behaviour in rats following the combination of 6-hydroxydopamine and electrolytic lesions in the substantia nigra. *Japan. J. Pharmacol.* 29 : 93-104, 1979.

3) Watanabe K., Goto Y. and Fujisaki H. : Possible involvement of brain GABA metabolism in the pathogenesis of experimental ulcers in the rat. *Experimental Ulcer* 6 : 93-94, 1979.

◆ 抄 録

1) 渡辺和夫, 村中幹雄, 後藤義明: マウスの摘出胃の酸分泌測定と薬物作用, *日薬理誌* 75 : 44, 1979.

2) 渡辺裕司, 渡辺和夫, 池田茂美子: マウスおよびラットの黒質・線条体ドパミン系に対するモルヒネの作用, *日薬理誌*, 75 : 48p, 1979.

3) Goto Y. and Watanabe K. : Influence of changes in brain GABA metabolism on experimental ulceration and gastric acid secretion in the rat. *Japan. J. Pharmacol.* 29 : 90p, 1979.

◆ 学会発表

1) 池田茂美子, 渡辺裕司, 渡辺和夫, 菊池 徹: Tetrahydroisoquinoline 誘導体ならびに辛夷成分のマウス行動に対する影響ならびに蛍光組織化学的研究,

日本薬学会北陸支部第49回例会, 1979. 12, 富山.

2) 渡辺裕司, 渡辺和夫: 骨格筋緊張の中枢ドパミン作動性調節機構と和漢薬作用, 第13回和漢薬シンポジウム, 1979. 9, 福岡.

3) 渡辺和夫: 漢薬厚朴の薬理, 近代漢方セミナー, 1979. 11, 京都.

4) 村中幹雄, 渡辺和夫: マウスにおけるシステアミン誘発十二指腸潰瘍の特性と中枢作用薬の効果, 日本薬学会第99年会, 1979. 8, 札幌.

5) 渡辺和夫, 前田昌樹: マウスにおける修復期焼灼潰瘍に対するセロトニンの増悪作用, 日本薬学会第99年会, 1979. 8, 札幌.

6) 後藤義明, 渡辺和夫: 水浸拘束ストレス潰瘍の発生に及ぼすGABAとドパミンのアゴニスト・アンタゴニストの作用, 第7回実験潰瘍懇話会, 1979. 12, 東京.

7) 萩原昌樹, 渡辺和夫: 潰瘍修復過程に対するセロトニンの影響, 第7回実験潰瘍懇話会, 1979. 12, 東京.

8) 後藤義明, 渡辺和夫: 迷走神経刺激によるラットの胃酸分泌に対するH₂-アンタゴニスト, シメチジンの抑制効果, 第30回薬理学会北部会, 1979. 9, 仙台.

9) 後藤義明, 渡辺和夫: 数種の実験潰瘍および胃液分泌に及ぼすアミノオキシ酢酸, セミカルバジドその他のGABA関連化合物の影響, 第52回日本薬理学会総会, 1979. 3, 東京.

10) 渡辺裕司, 渡辺和夫, 藤田久代: 無麻酔, 半拘束ラットの筋電図による筋緊張亢進状態の評価, 日本薬学会第99年会, 1979. 8, 札幌.

11) 池田茂美子, 渡辺裕司, 渡辺和夫: 中枢ドパミン作動性旋回行動モデルに対するXanthine誘導体の作用と反復投与による反応性低下, 日本薬学会第99年会, 1979. 8, 札幌.

臨 床 利 用

教 授	大 浦 彦 吉
助 教 授	日 合 奨
助 手	横 澤 隆 子
助 手	長 澤 哲 郎

◆ 原 著

1) 長澤哲郎, 渋谷真也, 大浦彦吉: ラット血清成分に及ぼす和漢薬の影響(第2報), *薬学雑誌* 99 (1) : 71-77, 1979.

2) Yokozawa T., Kitahara N., Okuda S. and Oura